

第4回 建築設計競技

テーマ「リモートワーク住宅」

2020年1月、新型コロナウイルス感染症のニュースが飛び込んできた。他国のできごとだと思っていたが、2月になり日本に寄港した旅客船におけるクラスター発生のニュースで身近に感染が迫っていることを知らされた。そして4月に緊急事態宣言が発動され、日本の社会基盤や経済に大きなダメージを与え、生活スタイルが大きく揺らいだ。そしてそれは、1年が経過した今も2次感染、3次感染へとさらに拡大し続けている。

近年においても、生活スタイルが大きく変わる出来事があった。パソコンの普及により、仕事をするスタイルが大きく変化した。それまでは対面によるコミュニケーション、かつ手書きのドキュメントが主流だったものが、パソコンのモニターに向かって仕事をするようになり、さまざまなドキュメントはデジタル化された。また、コンピュータネットワークの性能が向上したことにより、人々のコミュニケーションがネットワークを介して行われるようになり、さらに国境を越えてグローバル化した。対面で行われていたショッピングもネットワーク上で買い物をするが増え、短期間でさまざまな地域のものを家にいながら手に入れられるようになってきている。

そして現在、新型コロナウイルス感染症への対応が社会全体として求められている。比較的インフラが進んでいる大学では、オンライン授業が定常化し、企業ではリモートワーク（在宅勤務）を採用するようになり、生活スタイルが大きく変化している。2000年代になりコンピュータネットワークの普及に伴い SOHO（Small Office/Home Office）も出現したが、これはごく一部の人が利用するに留まっていた。しかし、コロナ禍の中で、多くの人々がリモートワークを考え始めた結果、将来予想される社会システムが急ぎ足でやってきているともいえる。当初は、リモートワークを余儀なくされていたが、実際にそれをベースに社会活動を行うと、移動時間が削減できる、リモート会議でもコミュニケーションできる、働く人個々の生活空間にワークスペースを分散するために企業が抱えるオフィスの規模もコンパクトにできる、家族と暮らす時間も増えるなど、良い面も見えてきている。

新型コロナウイルス感染症への対応だけでなく、未来の人々の生活を創造したリモートワーク住宅を提案してもらいたい。

（審査委員長：和田 浩一）

■ 提出図面

- A1版 横使い 1枚（25MB以下）
- 各図面の縮尺は自由（PDFの電子投稿）

■ 作品条件

- 敷地面積：200㎡以下
- 最高高さ：12m以下
- 建ぺい率の制限：50%
- 容積率の制限：100%
（地階・駐車場の容積率の緩和を使っても良い）
（敷地面積、建ぺい率、容積率、最高高さについては、作品の中に明記すること）
- 用途地域や斜線制限などの建築法規は考慮しなくてもよい
- 敷地のロケーションは、具体的にイメージできる場所を自由に設定する
- 建物の構造は、自由

■ 表彰

1等 実践教育建築デザイン賞

副賞 希望する書籍 2冊、「Piranesi」1本、総合資格学院書籍
「3Dアーキテイナー」1本、図書券、Amazonギフト券
QUOカード

2等 協賛企業賞（50音順）

- | | |
|---------------|------------------|
| ● アイディホーム賞 | 副賞 希望する書籍 |
| ● インフォマティクス賞 | 副賞 「Piranesi」1本 |
| ● 総合資格学院賞 | 副賞 総合資格学院書籍 |
| ● ティーエスケー賞 | 副賞 図書券 |
| ● 日本住宅賞 | 副賞 Amazonギフト券 |
| ● 株式会社 松下産業賞 | 副賞 希望する書籍 |
| ● メガソフト 株式会社賞 | 副賞 「3Dアーキテイナー」1本 |

（3Dデザイナーシリーズ利用による作品）

主催 一般社団法人 実践教育訓練学会

協賛 アイディホーム株式会社（〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 3-46-25）（50音順）

株式会社 インフォマティクス（〒212-0014 神奈川県川崎市幸区大宮町 1310 ミューザ川崎セントラルタワー 27階）

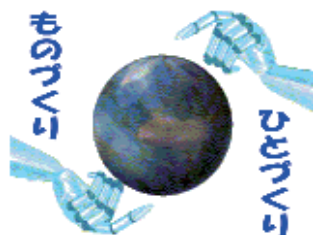
株式会社 総合資格（〒163-0557 東京都新宿区西新宿 1-26-2 新宿野村ビル 22階）

株式会社 ティーエスケー（〒261-8501 千葉県市美浜区中瀬 1-3 幕張テクノガーデン B棟 6階）

日本住宅株式会社（〒100-6317 東京都千代田区丸の内 2-4-1 丸の内ビルディング 17階）

株式会社 松下産業（〒113-0033 東京都文京区本郷 1-34-4）

メガソフト株式会社（〒530-0015 大阪府大阪市北区中崎西 2-4-12 梅田センタービル 11階）



■ WEB エントリー

日時： 2021年4月1日～6月25日
エントリー先：<http://www.jissen.or.jp/>
エントリー時に必要な情報：

応募者（グループで応募する場合は代表者）の住所、氏名（ふりがな）、人数、電話番号、学校（施設）名、連絡が取れるメールアドレス、使用ソフト（2等の協賛企業社賞の要件となるため）
※WEBエントリー完了後、登録完了のメールをお送りします

■ 作品提出先

1. jissen.compe@gmail.com（25MB以下）
2. 無料大容量ファイル転送サービスを使って上記アドレスに送付することも可能

■ 応募資格（2021年4月1日現在）

- 一般大学・大学院学生
 - 高等専門学校学生
 - 職業能力開発関係施設で学ぶ学生・受講生
 - 専門学校学生
 - 工業高校生徒
- ※1グループ 4人以内

■ 審査

審査は、審査委員による作品評価を行います
公開審査は行いません

■ 作品締め切り

2021年6月25日（金）（PDFの電子投稿）

※各入賞者には、埼玉大会（ものづくり大学）で行われる2021実践教育研究発表会（以下、発表会）において表彰し、発表会でプレゼンテーションをしていただきます。入賞作品ごとに1名の旅費を支給します。優秀作品20点を選抜し、発表会において展示します。なお、発表会がオンライン開催となる可能性があります。その場合はリモートでのプレゼンテーションとなり、旅費の支給はありません。

- 開催日：2021年8月21日（土）～22日（日）
- 会場：ものづくり大学
- 大会テーマ：変革とものづくり・ひとづくり

■ 建築設計競技事務局

（一社）実践教育訓練学会

〒185-0021 東京都国分寺市南町2-18-36-203

TEL 042-300-1651 FAX 042-300-1652

<http://www.jissen.or.jp>

■ 結果発表 2021年7月中旬

（一社）実践教育訓練学会のHPで発表すると同時に、入賞者にはメールにてお知らせします

■ 質疑応答

課題に関する質疑応答は行いません。本要項に定める内容以外の問題は応募者の自由とします

■ 注意事項

- 応募作品は未発表のものに限ります
- 同一作品の他設計競技との二重応募は、受け付けません
- 事前にWEBエントリーフォームから登録を行ってください
- 応募作品の一部あるいは全部が、他者の著作権を侵害してはなりません。また、雑誌や書籍、ウェブサイトなどの著作物を許可なく使用してはなりません
- 著作権侵害のおそれがある場合は主催者の判断により入賞を取り消すことがあります
- 応募作品（PDF）は返却しません
- 本設計競技の応募作品に関する著作権は応募者に帰属します。応募作品の（一社）実践教育訓練学会HPやジャーナル掲載、協賛企業HPへのリンクなど、発表に関わる権利は主催者および協賛企業が保有します
- 本設計競技において取得した個人情報、主催者と協賛者が共有します。本設計競技の運営以外には使用いたしません。また、第三者に譲渡や転売はいたしません

■ 審査委員

審査委員長

和田 浩一

職業能力開発総合大学校 能力開発院 教授

審査委員（50音順）

安島 才雄

株式会社 総合資格 専務執行役員

飯嶋 元広

アイディホーム 株式会社 生産管理部 次長

磯野 重浩

九州職業能力開発大学校 建築施工システム技術科 教授

井町 良明

メガソフト 株式会社 代表取締役社長

江川 嘉幸

山形県立産業技術短期大学校 建築環境システム科 教授

高橋 紀子

日本住宅 株式会社 人事本部 執行役員 副本部長

高橋 基史

株式会社 インフォマティクス チーフマネージャー

竹内 一

株式会社 ティーエスケー 代表取締役社長

星野 政博

東北職業能力開発大学校 住居環境科 特任教授

松下 和正

株式会社 松下産業 代表取締役社長